

# 北陸新幹線 早期全線開業 プロジェクトレポート



## 《vol.7》

日本海国土軸を形成し、分散型の国づくりや国土強靱化に資する北陸新幹線は、大阪までつながってこそ最大の効果を発揮します。

本レポートでは、北陸新幹線の整備効果や必要性を知っていただき、早期全線開業の実現を応援いただけるよう、様々な情報を随時発信していきます。

## 北陸新幹線建設促進大会・合同中央要請を実施しました

5月22日、帝国ホテル東京において、沿線の国会議員、国土交通省、鉄道・運輸機構、JR西日本、関西・北陸の沿線の知事をはじめ自治体・議会や経済界の代表など関係者約260名の参加のもと、**北陸新幹線建設促進大会**を開催しました。大会では、**小浜京都ルートによる一日も早い全線開業の実現を求めていくことを満場一致で決議**しました。

その後、大会決議を基に、北陸新幹線建設促進同盟会等関係5団体※で、自民党や公明党、国土交通省、総務省、財務省へ要請を行いました。**敦賀・新大阪間の一日も早い認可・着工を実現するため、駅位置・詳細ルートを早期に確定・公表すること、着工5条件を早期に解決すること、必要な予算を確保すること**などを強く求めました。

※北陸新幹線建設促進同盟会、北陸新幹線建設促進沿線府県議会協議会、北陸経済連合会、関西経済連合会、関西広域連合



建設促進大会



国土交通大臣への要請

## 敦賀・新大阪間整備委員会 第17回会合が開催されました

6月18日、**与党敦賀・新大阪間整備委員会の第17回会合**が開催されました。会合終了後、新たに委員長に就任した西田昌司参議院議員から、**小浜京都ルートを前提として、本年中に詳細ルートを決定し、来年度末までの着工を目指していくとの力強い発言**がありました。

また、翌19日には、第5回北陸新幹線事業推進調査に関する連絡会議が開催され、国土交通省および鉄道・運輸機構から、関係府県に対し、北陸新幹線事業推進調査の進捗状況や敦賀・大阪間のルート検討の経緯等について説明がありました。

### 北陸新幹線に係るいわゆる米原ルートについて

○北陸新幹線は、首都圏と関西圏を結ぶことで、複数のネットワークを構築し、観光やビジネスなどの地域活性化や災害に対するリダンダンシーの確保に重要な役割を果たす路線。  
【与党 整備新幹線建設推進プロジェクトチーム決定（座長発着）（H29.3.15）】  
「北陸新幹線敦賀・大阪間のルートは、敦賀駅-小浜市（東小浜）附近-京都駅-京田辺市（松井山手）附近-新大阪駅を結ぶルートと決定する。」  
【新幹線鉄道の建設に関する整備計画（548.11.13）】  
区間：東京都・大阪市 主要な経過地：長野市附近、高山市附近、小浜市附近

**東海道新幹線乗り入れ**

- 東海道新幹線の容量が引き続き逼迫している
- 運行管理システムが異なる
- 脱線逸脱防止対策の方式が異なる

**運行管理システムの相違**

- 運行管理システムの設計が大きく異なるため、システム改修や車両側の対応が必要
- 東北・上越・北陸：COSMOS等（路線分岐念頭）
- 東海道・山陽・九州：COMTRAC等（単一路線念頭）

**脱線・逸脱防止設備の相違**

北陸新幹線 東海道新幹線

レール転脱防止装置 逸脱防止ガイド 逸脱防止ストッパ 脱線防止ガイド

○米原で引き続き乗り換えが継続する  
○所要時間、運賃・料金が小浜京都ルートと比較して増加

**地元自治体等**  
福井県・滋賀県・JR西日本  
小浜・京都ルートによる早期整備を求めている（米原ルートを否定）

**その他**  
○小浜京都ルートで2019年から行ってきた環境影響評価手続を改めて行う必要がある

# 金沢・敦賀間開業による開業効果

令和6年3月16日、北陸新幹線金沢・敦賀間が開業しました！新幹線が初めて開通した福井県への来訪者数は、開業後3か月間の前年比で**28.4%増加**しています。特に、**関東圏からは47.3%、関西圏からは29.7%、信越からは96.4%増加**しました。

開業後3か月間の福井県内の新幹線駅周辺の来訪者比較（前年比）【福井県推計値】

地域	関東圏	関西圏	中京圏	北陸	信越	その他	全体
増加率 (%)	+47.3	+29.7	+14.8	+14.1	+96.4	+37.9	+28.4

※越前たけふ駅除く  
※R6年は3.16～6.15、R5年は3.18～6.17で集計  
※来訪者数は、いずれもKDDIが保有するビッグデータを用いて算出した福井県推計値で、前年との比較が可能な芦原温泉駅周辺、福井駅周辺、敦賀駅周辺の合計値かつ延べ人数  
※データ提供：KDDI・インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

## 同盟会による広報活動のお知らせ

北陸新幹線建設促進同盟会では、関係団体と連携・協力し、早期全線整備に向けた活動を進めています。この他にもイベントなど様々な事業を企画中です！お楽しみに！

### ○鉄道模型フェスティバル2024に出展します！

日付 7月24日（水）  
～8月5日（月）

場所 阪急うめだ本店  
9階催場

主催 阪急うめだ本店  
内容 PRブースを出展。W7系  
ペーパークラフトを用いた  
体験イベントも実施！



### ○Railil×同盟会 SNSキャンペーンを開催します！

期間 7月29日（月）～8月31日（土）

主催 北陸新幹線建設促進同盟会

内容 鉄道専用SNSアプリ「Railil」内で北陸新幹線に関する写真を投稿。グランプリに選ばれた作品は、**本同盟会のパンフレットの表紙等に使用**されます！

Raililアプリは  
▼こちらからインストール！



iOS用



Android用

※今後変更になる可能性がございますのでご了承ください。

## コラム連載企画①

### 北陸新幹線全線開業で強靱化される日本の大動脈

令和6年3月16日の北陸新幹線金沢・敦賀間開業は、北陸3県に“速達性”や“東京直結”という効果をもたらしたばかりではない。敦賀駅に東京からの新幹線が到達することで、東海道新幹線が運休した際に、ひとまず東京～大阪間の別ルートが確保される形となった。

令和5年夏のお盆期間中に台風7号とそれに伴う豪雨で、東海道新幹線が長時間にわたり運転を見合わせた。また、東海道新幹線が走るエリアでは「30年以内の発生率が70～80%」と言われる南海トラフ地震の発生が憂慮されている。

このような災害に備えるためには、**東京～大阪間をまったく別のルートで結ぶ、高速・大量輸送機関が必要**である。

北陸新幹線の敦賀・新大阪間の開業は、**日本全体の災害対策**という意味合いもあるのだ。



▲敦賀駅に到着した北陸新幹線

「新幹線EX」「旅と鉄道」編集長（イカロス出版） 上野弘介

## 北陸新幹線建設促進同盟会

事務局 福井県未来創造部  
新幹線・交通まちづくり局 新幹線建設推進課  
〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号  
TEL:0776-20-0298(直通)

○大阪府 ○京都府 ○福井県 ○石川県 ○富山県  
○新潟県 ○長野県 ○群馬県 ○埼玉県 ○東京都



同盟会HP



X



Instagram



Facebook

画像提供：福井県、イカロス出版株式会社